

1995 名大生協ニュース

Me~dia

2

コリア スペシャル

発行：名大生協理事会

編集：名大生協学生委員会

Me～dia 12 C O N T E N T S

目次＆義援金のお願い	2	A S の狂乱読書日記	16
Opening Speech	3	下宿生活を斬る	20
いまどきの名大生協活動報告	4	Tax DE Ponn!	22
まんた&Peace Now! Hiroshima' 94	6	ゆうべのひとこえ	24
ごー・とう・ざ・しねま	10	兄貴の挑戦	28
平和ミュージアム見学紀	12	編集後記	31

緊急提案

兵庫県南部地震への義援金のお願い (95. 1. 19現在)

1月17日に地震があり、神戸を中心に多数の死者をだす深刻な被害が出たことはみなさんもまだ記憶に新しいと思います。関西学院や神戸大学など、阪神地域の大学でも大きな被害があった模様です。

名大生協では現地大学の情報を集めつつ、東海地方の他大学生協と一致して義援金の援助活動を行なうことを探討しています。

またこれに先立って、購買や食堂を通じて名大生協独自での義援金の募集を開始したいと思います。同時に名大生協として集めた情報も、みなさまにお知らせしていきます。

義援金の使い道としては、地震の被害を受けた学生や職員へのお見舞い金としての使用を検討しています。

※地震による直接的被害には、基本的に共済を含め多くの保険はありません。

全国大学生協連でも義援金受付口座を開設しましたので、案内します。

あさひ銀行／中野支店

口座番号 普通1044176

現在の阪神地域の大学の被害状況

神戸大学

大学の建物や生協食堂で被災者を受け入れ、約200人に対して炊き出しなどをしています。電気は来ているが水は給水車で確保している。下宿をなくした学生も多く、学生や生協職員に死者も出ている。

関西学院大

学生の下宿がたたまっている地域で建物が倒壊し、学生8名の死亡が確認された。建物自体の被害は少ない様子。地域住民の避難場所になっているが、水道が止まって環境は不衛生。

甲南大学

付近の住民約1000人が校舎に避難している。校舎の一部にはひびが入り、生協店舗も店内がメチャクチャに散乱している。

神戸薬科大

学生20名が寮内に取り残され、食料が不足している。

大手前女子大

生協店舗が入っている建物が全壊している。

▼ミュージッククラブ（MC）の贈る
“音姫 vol.42”



今年度最後の最新号は1月23日発行。
生協購買で無料配布中。

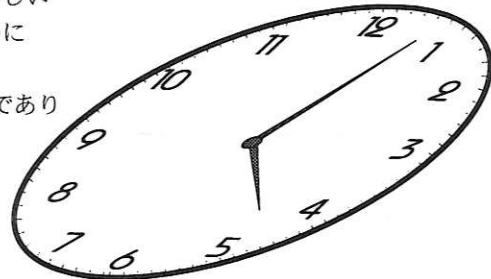
Opening Speech

悲劇はくりかえされる

十年一昔とはよく言ったものだ
まさに一昔前、子供社会の何かがおかしい
警鐘は鳴らされていたはずだったのに

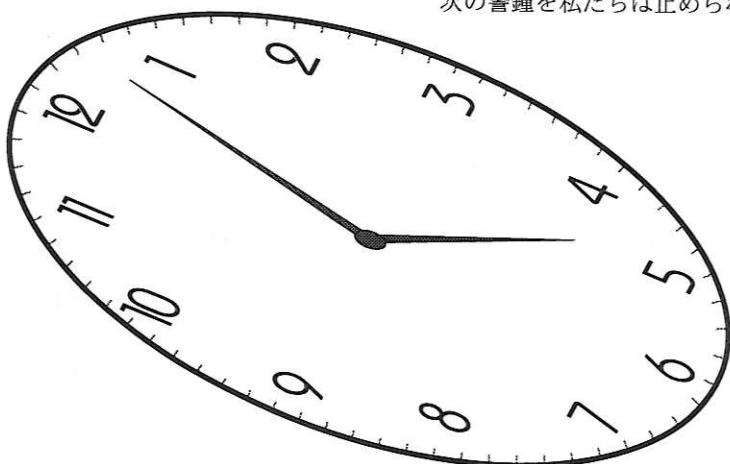
当時の大学生は今は立派に社会の一員であり
教師になった者もいるだろう
親になった者もいるだろう

だが、歳月は人を変え
心を変えてしまったのか
あの、悲劇の主人公自らの命で鳴らした警鐘はもう聞こえはしないのか



子供たちにとって
私たちは教育者でなくてはなるまい
何を教え、どう育むのか
形ばかりの教育により
学問の表面を教えられ、形ばかりの心を育まれ
競いあう
まるで、盆栽のようではないか
何とおぞましい奇形の博覧会だろう

再び警鐘は鳴らされた
いつまで私たちの耳に残っているのだろうか
次の警鐘を私たちは止められるのか



(文：豊田修慈)

いまどきの名大生協活動報告

IMADOKINO

MEIDAISEIKYOU

KATUDOUHOUKOKU

あけましておめでとうございます。

今年も名大生協を、そして学生委員会と**Me～dia**をよろしくお願ひします。

…そんなことを書いているうちに、もう2月になってしまいました。暖冬とは言ってもずいぶん寒くなり、また今年はインフルエンザが大流行するらしいので、テスト前に体調を崩したりしないように注意してくださいね。

☆★☆ 理事会報告 ☆★☆

3～11月 供給結果発表！

不況のあおりか、今年度は名大生協の多くの店舗で予算（年度の始めに決める目標数値）が達成できませんでした。そんな中で、いろんな努力をした結果たくさんの組合員のみなさんに利用していただき、予算を達成できた店舗が2つありました。フレンドリィ南部と南部書籍です。というわけで、この2つのお店で働いている職員さんのコメントです。

フレンドリィ南部店長：利田さん

フレンドリィ南部ができて1年。職員一同、ゼロから出発して、やっとここまで来たという感じです。

新しくてきれいなせいか、特に女性の方によく利用していただいている。掃除などにも力を入れて、5年経っても10年経ってもきれいなままの食堂でいたいと思っています。

南部書籍職員：白水さん

現在、文芸書・コンピューター書の棚の改善をすすめています。以前はいろいろと不満もあったかと思いますが、少しずつ良くしていっているので、南部書籍に立ち寄ったときにはぜひ見て行ってくださいね♡

楽しかった♪ 年忘れパーティー

12/17（土）南部食堂にてESFネットワーク・学生委員会・留学生委員会共催の「年忘れパーティー」が行われました。参加者は日本人約70人、留学生約10人で、料理を食べながら交流したり「ネームビンゴ」で名前を覚えたりして楽しそうにしていました。

テスト・春休み中の

生協店舗営業時間にご注意！

テストと春休みに伴い南部地区の生協店舗の営業日・時間が短縮されます。（北部・理系地区については変更する予定はありません。）これを書いている時点ではまだ詳しいことが決まっていませんが（ここに載せられるとよかったですですが…ごめんなさい）、テスト前には各店舗に詳しい営業日・時間が掲示されるので、行ってみたら閉まってた、なんてことがないようにチェックしておいてくださいね。

全国総会報告

12/17・18に静岡県掛川市のつま恋にて大学生協連第38回通常総会が行われました。総会とはこれからの大學生協の方針などを決めるもので、通常年に1回行われます。名大からは代議員3名、オブザーバー2名が参加し、「食環班の取り組み」「ESFネットワークの活動」の2件の報告をしました。他大学の取り組みなども聞けて、いろいろ参考になりました。

☆★☆ 学生委員会活動報告 ☆★☆

みんなの声で生協がかわる！～総代・生協委員会議～

11/16、12/14にそれぞれ第4回・第5回総代生協委員会議が行われました。総代生協委員会議とは、各クラスの総代・生協委員が集まって生協のお店や自分の生活に関する不満を出し合い、改善できることはみんなで改善していくこう、というものです。第4回の会議では実際に生協で働いている職員さんを交えて話し合った結果、南部食堂横の自販機の辺りのたばこの吸い殻をへらすために灰皿をおくこと、フレンドリィ南部で以前から要望の多かった冷水を出すことが決まりました。第5回には実際に自分達で灰皿を作って自販機前におきました。

生協のお店は皆さんの声でもっともっとよくしていけます。声カードなどを使って不満な点や意見、時には励ましの言葉なんかを、ぜひお寄せ下さい。皆さんのがお待ちしています。



↑これが新登場の冷水ボット



↑吸い殻は投げ捨てずに灰皿に入れてね

京都見学ツアーに行ってきました

京都大学生協「ルネ」・立命館大学「平和ミュージアム」

12/10・11に学生委員20名と生協職員3名で京都見学ツアーを行いました。「ルネ」は昨年10月にオープンしたばかりの真新しい店舗で、書籍の検索システムや声カードの素早い回答など名大生協にとって参考になるものがいろいろありました。「平和ミュージアム」には戦争当時の資料などがたくさん展示しており、平和の大切さなどを改めて感じることができました。名大生協ではこの平和ミュージアムの見学ツアーを行う予定です。（時期や費用などは未定ですが…。）平和について考える良い機会になると思いますので、興味のある方はぜひ参加してくださいね。

*この京都見学ツアーの参加者による詳しい報告がP12～13に載っていますので、ぜひそちらも読んでください。



↑立命館大学平和ミュージアム



↑平和ミュージアムの資料に見る参加者

虹のつどい報告

暖冬とは言っても冬はやっぱり寒い！でも生活班のみんなは寒さにも負けずにがんばりました。寒い中体脂肪測定やパソコンゲーム大会に参加してくれた人、ユニセフのグリーティングカードやフェアトレード商品を買ってくれた皆さん、どうもありがとうございました。

ちなみに今回の虹のつどいの供給高と利用者の延べ人数は前年度の冬の虹のつどいを大幅に上回りました。供給高については特にMacintoshに因るところが大きかったそうです。利用してくださった皆さん、どうもありがとうございました。次回の虹のつどいもぜひ利用してくださいね。

新学期活動やってます！

今年もCo-oper（名大生協新入生歓迎実行委員会）のみんなががんばって活動しています。新入生にわたす冊子の制作が佳境に入ってきた。これを読んでいるみなさんも、新入生のとき何らかの冊子をもらったことがあるのでは？

また、今年も「新入生のつどい」を行うことになりました。3/21・22、3/31・4/1の2回行います。上級生としてつどいに参加してくれる人を募集しています。新入生のとき参加した人、新入生と友達になりたい人、ぜひ参加して一緒につどいを盛り上げませんか？興味を持った方はTEL 052-781-5195までご連絡下さい。

文責：常任理事 長嶋千恵



& Peace Now!

Hiroshima '94

特別編：朝鮮と日本

みなさん、こんにちは。今年は戦後50周年を迎えますね。これを期に、もう一度“戦争って何だろう？”ということを考えてみてはいかがでしょうか。そこで、今回は「まんた」「Peace Now! Hiroshima '94」合同企画として、朝鮮と日本の過去と今を取り上げてみたいと思います。

強制連行ってなに？

1938年4月国家総動員法 同7月国民徴用令

これは、みなさんも中学生や高校生の時におぼえた年号や単語だと思います。この2つを朝鮮人にも適用したのが、日本政府の行なった強制連行の始まりです。1941年までの段階では村へ人数の「割り当て」があつたりしましたが、「募集」という形だったので、予定した人数を集めることは出来ませんでした。そのため、1942年2月以降は連行が公然と行われるようになりました。朝鮮では労働者は底をついていたので、連行されるのを恐れて山に隠れる人もいました。そのうち日本軍は、畑仕事をしている人や道路を歩いている人までも手当たり次第

に捕まえはじめ、ついには「夜中に一軒一軒集団で取り囲んで、土足で上がり込み、寝ている男を家から連れ出した。抵抗するものは木刀で殴りつけ、血塗れになって動けなくなると引きずった。泣き叫びながら狂ったようにトラックに追いすがる女房や子供を蹴り付けた。」という状態になりました。日本に連れてくる関釜連絡船では、一般乗客が乗る前に貨物室に詰め込んだりして海を渡しました。嫌がる人を無理矢理つれてきたのだから、強制連行された人はあらゆる機会を狙って逃げ出そうとしました。



韓国人原爆犠牲者慰靈碑

日本に連れてこられて

連行された朝鮮の人たちはどうなったのでしょうか？彼らは日本各地の炭坑、鉱山、軍需工場、建設現場などに送られ、1日に14～15時間も働かされました。しかも落盤、爆発などの危険と隣あわせの場所でです。

建設現場などでダイナマイトを使う時には、一度に何十本ものダイナマイトを扱うことも珍しくありませんでした。作業中に不発弾が爆発したりダイナマイトの爆発に巻き込まれたりして、「毎日のように何人かが犠牲」になりました。そして目の前で仲間が死んでいっても、朝鮮人労働者にはそれを埋葬することもできませんでした。

毎日重労働をさせられるのに、食事や住居はとても粗末なものでした。朝ご飯を食べてもあまりの少なさに空腹のまま仕事に行ったり、冬でも2人で1枚の布団を使って寝ているということもあります。

あまりのひどさに逃げる人が相次ぎましたが、日本人の監視に捕まればみんなの前で半殺しの拷問を受けました。「丸裸にされ、背中を木刀でたたいて、たたいて。あまりの痛さと恐怖で脱糞する人も。意識がなくなれば頭を水のなかにつっこんでまた続けた。」ということも、当たり前のように行なわれていました。



韓国人慰靈塔

悲劇を今に伝える慰靈碑

強制連行されて日本でなくなったたくさんの朝鮮の人をまつるために、たくさんの慰靈碑が作られています。そのなかから、広島と沖縄の慰靈碑を紹介します。

◇広島市韓国人原爆犠牲者慰靈碑◇

広島市、平和記念公園の外に川を一本へだてて建つ韓国人原爆犠牲者慰靈碑。原爆で亡くなった韓国人を祀るために在日大韓民国居留民団広島県本部などの手によって建てられたものです。「この慰靈碑が平和公園の外にあることが差別であるから、公園内に移してほしい。」という要望が韓国人の間から上がっています。それについて広島市の職員の話では「差別という言葉は言いません。公園を作るときにモニュメントが多く制限ただけでなく、建てた人たちが満足しているんですから。」ということです。

この慰靈碑が差別であるかを判断することは私にはできません。しかし、戦争中我々が韓国人の人々を差別的に扱い、日本に強制連行して被爆するめにあわせたのは確かです。戦後50年、帰国した被爆者への治療や援護の問題も含め、原爆の影響はなお尾を引いているのです。

◇沖縄県の韓国人慰靈塔◇

沖縄県の平和祈念公園のすみに建つ韓国人慰靈塔。国は平和公園の中心部にこの碑を建てる予定でした。しかし韓国人慰靈塔建立委員会は、あえて平和公園のすみの方に建てたのです。その理由を知る鍵は、この碑に刻まれた「虐殺」という文字にあります。沖縄戦の記録に欠落しがちな韓国人への事蹟。戦没者数のなかにも「朝鮮人軍夫」「慰安婦」などの犠牲者は含まれていません。旧日本軍による虐殺行為も国による調査が行なわれず、あいまいにされています。それらに対する抗議の意味をこめて、あえて平和公園のすみに建てたのです。他にも他の日本人の戦死者同様に沖縄の靖国といわれるこの土地へ祀られることの拒否など、戦後の日本の政府に対する怒りの表れとしての韓国人慰靈塔があるのであります。加害者としての認識を改めて考えさせられます。

身近な朝鮮人慰靈碑

韓国人慰靈碑・朝鮮人慰靈碑が建っているのは、なにも広島や沖縄だけじゃありません。この東海にもあるんです。

以前のMe~diaで瑞浪の地下壕のことを紹介しましたが、その壕の近くに一緒に「日中不再戦の誓い」の碑という朝鮮人慰靈碑も建っています。

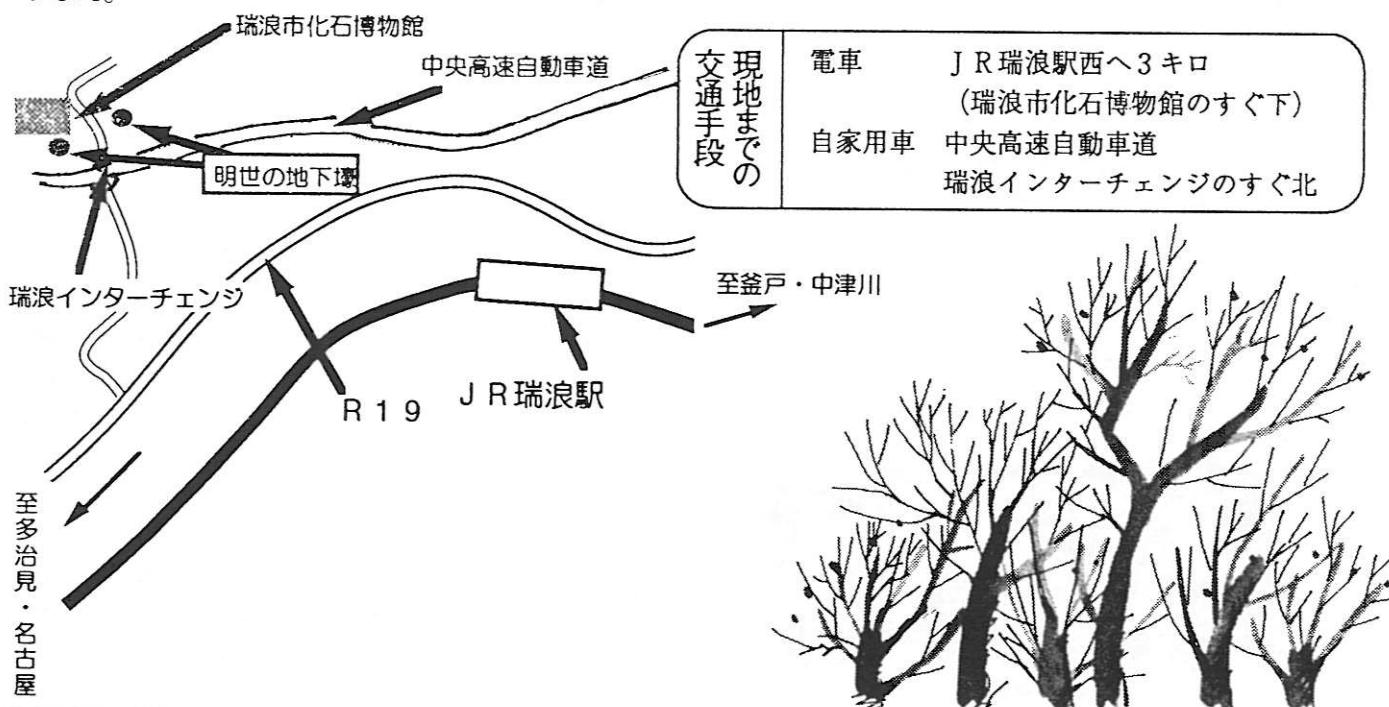
そもそも瑞浪の地下壕というのは、地下に秘密の軍需工場を造るための壕でした。そのためにトラックでたくさんの朝鮮人が連れてこられ、壕を造る工事に従事させられました。そして日本軍の軍人の監視のもとで厳しい工事が続けられました。瑞浪の人の中にも軍人に取り入って見張り役として雇われ、朝鮮人に乱暴を働く人もいたそうです。また食糧事情の悪い時代でしたから、工事に従事する朝鮮人への配給も終戦間際には一日にピンポン玉大のおにぎり一個ほどでした。こうした過酷な労働条件のため、工事中に亡くなる人も後を絶ちませんでした。

一方工事現場への一般の村人の立ち入りは堅く禁じられていましたが、丘の上からこっそり覗いて様子を知ったり、軍の目を盗んで朝鮮人に芋を渡したりする人もいました。

戦後十数年くらい経過した頃当時の事を知る人々の間で、工事で亡くなった人のために、また瑞浪であった出来事を後世に伝えるために、地下壕のそばに「朝鮮人慰靈碑」の塔を造ろうという運動が起こりました。初めは周りの人に全然受け入れてもらえず、反対運動まであつたりして、慰靈碑建立資金を集めると大変苦労したそうです。そこで運動員が自ら働いて資金の足しにしたり、戦時中地下壕で何があったのかをもっとよく調べて人に伝えたりしながら賛同者を増やしていました。

こうして建てられた慰靈碑も現在では老朽化が激しく、近々リフォームするそうですが、今度は瑞浪市など行政の支援もあるとのことです。

中央自動車道やJRを見おろす丘の上にあってハイキングをするにも調度いいくらいの高さなので、瑞浪に行かれるときなどに下の地図を参考に、一度立ち寄ってみてはいかがですか？生協では去年の夏に教職員委員会主催で「瑞浪地下壕見学と化石採りツアーワー」を行い、慰靈碑も見てきました。今後もこうした企画があればMe~diaでお知らせしていきますので、振るってご参加下さい。

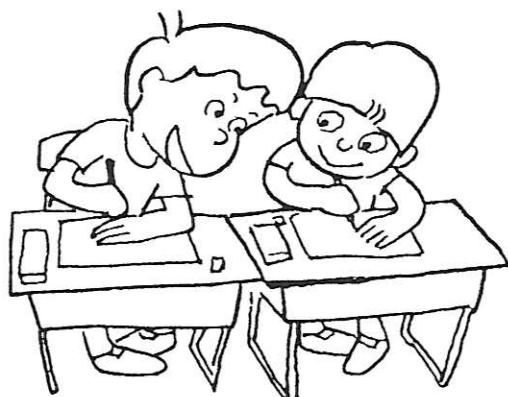


現在の日本と朝鮮

さて、今まででは朝鮮半島と日本の関係を「十五年戦争」という視点から見てきましたが、現在はどうなのでしょうか？名大には韓国からもたくさんの留学生が来てています。その中の一人、キムさんにお話をうかがいました。

——中学校などの歴史の授業で、戦争中に日本が韓国にしたことなどはどのように教わりましたか？

キム 強制連行で日本に連れてこられてきたということは学校で教えられましたけど、その後のこと（強制労働）はあまり知りません。悲惨な生活をしていたとか、差別されたこととかを聞いたことはあります。授業では、日本のこと悪く教わりましたから、中学校くらいまで理由もなく日本は嫌だと思っていました。事実よりも感情が先になってしまっていたんですね。



みなさん、いかがでしたか？朝鮮と日本はすぐそばにあるのに、知らないこともたくさんあったのではないかと思います。戦後50年たち、私たちの周りからは戦争を実際に体験した人たちがだんだん少なくなっています。戦争をしらない世代として過去のことから目をそむけるのではなく、いろいろなことを知ったり考えたりしていきたいですね。



——実際に日本に来てからはどのような感じましたか？

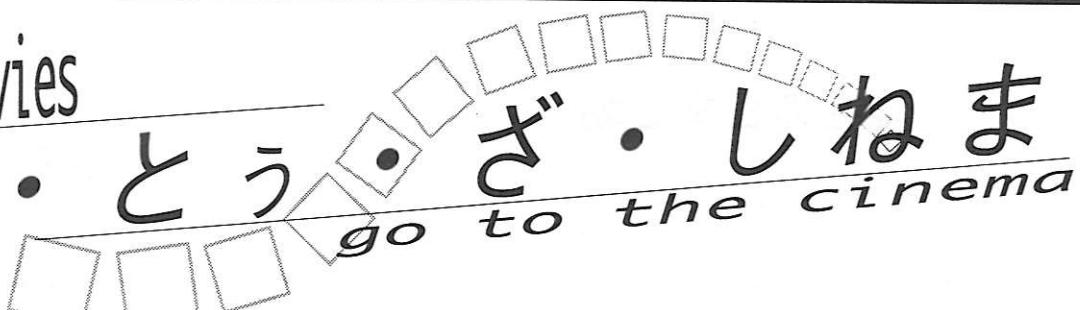
キム 大学に留学する前にも、15歳の時に日本に住んでいました。その時、韓国に帰ってからみんなに「韓国人だから、日本人に憎まれたりいじめられたりしなかった？」と聞かれましたけど、実際、そんなことはまったくなかったですね。韓国人だからという理由で憎まれたりしたことは、ありませんよ。

——これから韓国と日本がどんな関係を作っていくべきだと思いますか？

キム 韓国の人々は、良くも悪くも日本の人々を意識しています。それに比べて、私たちの世代の日本人は、韓国のことあまり意識していないんじゃないでしょうか。それにお互いのことを知っているようで、よく知りませんよね。昔から貿易しているなど歴史上の関わりも深いし、近くにある国ですし、お互いもっと素直に付き合っていけたらいいと思います。

Let's see movies

ごー・とう



○○○ Korea Special ○○○

最近映画を何か見た読者がどれだけいるだろうか？見てないという
が普通だろうか。見ていたならば日本映画やアメリカ映画だろうか。フ
ランス映画という通もいるかも知れないが、中国映画やイラン映画に
至った人は少なかろう。映画の歴史はたかだか100年でも、音楽や文章
のように娯楽でありながら文化を伝える手段になりうるもので、時には
その風景から生活習慣のほんの細々したところまで感じさせるすぐれも
のだ。それでは今回、特に韓国の作品を紹介しよう。
韓国映画は頻繁には上映されないし、テレビでも取り上げられるのは
数少ない。レンタルビデオ屋を探してもロマンポルノがいくつかある
のを勘定に入れなければ、1,2本が平均であろうか。そういった中から割
合ビデオ屋で見かけることの多いものを挙げた。

(SUM)

桑の葉

1985年／114分

'86アジア太平洋映画祭主演女優賞
'86百想芸術大賞監督賞
'86映評賞作品・男女演技賞
監督：イ・ドウヨン
出演：イ・ミスク／イ・テグン

これはまさに女体の美が見物の映画である。土族的話題のエロティシズム・ムーヴィーなのでそういう作品は嫌いだという人には遠慮してもらうはかない。ろくに家にいない賭博士を夫に持ったために、村で評判の女性がいろいろな男と関係を持ち、そのうち村の女の非難の的になるという筋である。随分滑稽につくられているので、気楽に見れて楽しめる。こいつら馬鹿かと言いたくなるような登場人物たちを見て笑っているうちに時間は過ぎていくが、原作が一応文芸作品でもありただ笑うだけの作品でもない。とはいえるこんな作品なんか日本にいくらでもあるというのは違う。

そこには韓国の中であることがはっきり示されている。その夫が村に帰るときには必ず憲兵が後をつけているのだ。賭博士とは世をしのぶ仮の姿かどうかはともかく間違いない彼は抗日活動家なのだが、それに気付く日本人がいかほどいるだろうか。かくいう私も解説を読まなければわかったかどうか怪しい口である。そもそも日本向けてつくられたわけではないので当然としても、さらにこの映画のタイトルである「桑の葉」とは恋人やレジスタンスの間で使われる密会の暗号であることも考えれば、そこまで知ってこの作品を見るのとそうでないのとは違うと推測される。ただ、実際のところは気軽に見てから読者の目で判断してほしい。なぜならば、まず私は監督の見解を目にしたことはないし、こじつけてこれを日帝の悲劇の映画ということにしたと言う人もいるのだから。

(この作品とその続編は松中の三洋堂、本山のアコムなどのレンタル・ビデオ店にもあります)

達磨はなぜ東へ 行ったのか

1989年／137分

'89ロカルノ国際映画祭グランプリ・金豹賞
・国際映画批評家連盟賞・キリスト教会
審査員賞・パークレー賞・ヤング批評家賞
'89カンヌ国際映画祭＜ある視点＞正式出品
監督・製作・脚本 ペ・ヨンギョン
出演 イ・パンヨン／シン・ウォンソブ

短気者鑑賞禁止。私も、もし中学生の頃に見ていたら間違いなくスクリーンより瞼の裏側を眺めている時間が長かったであろう。決して焦ることなく、映像とテーマでじっくりと語りかけてくる。その映像は、美術大教授兼画家だけあって、風景を撮るも人物を撮るも貫録がある。そのテーマは、なぜ達磨が東へ行ったのか、わかるような気がどこなくするが、やはりわからない。老人・若い僧・孤児の三者はそれぞれ模索している。仏教の悟りについて大真面目に正面からぶつかっていく。素直に見ていれば考えるところの多い映画だ。

(この作品は松中の三洋堂、本山のアコムなどのレンタル・ビデオ店にもあります)



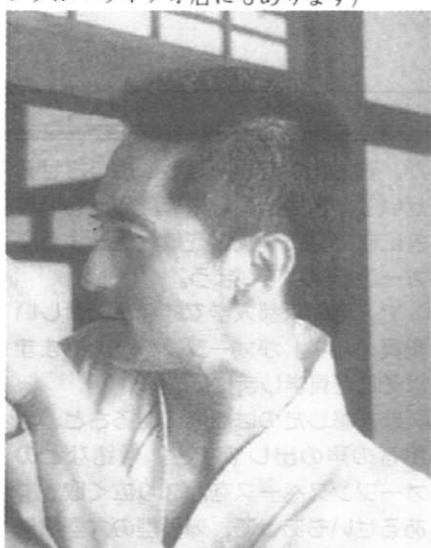
將軍の息子

1990年／108分

監督 イム・グォンテク
出演 パク・サンミン

韓国内外でナンバーワンの巨匠と言われるイム・グォンテク（林權澤）の大ヒット娯楽大作。現在の国内ナンバーワンヒットもこの監督が一昨年に撮った「風の丘を越えて 西便制（ソピョンジエ）」という伝統音楽パンソリの旅芸人の映画だが、当時の記録を塗り替えるヒットを記録したのが「將軍の息子」だ。好評で第三作まで公開されている。抗日將軍の息子で日帝下に実在した一渡世人、キム・ドゥハン（金斗漢）の活躍を描いたこの作品は…。まるで宣伝ビラのようになってしまった。あまりかたいことを言う気もないが、日本で伝説の英雄の宮本武蔵の武勇伝が随分眉唾らしいのに比べて韓国の英雄のこの映画はわりと史実に沿っているらしく、楽しみながら歴史をかじって文化も知れる美味しい映画だ。登場人物の日本語に難があるのを除けば、当時を再現したセットも見物だし、レンタル代分以上には楽しめる出来映えだ。主人公のパク・サンミン（朴尚民）も格好いい。最近の日本のヤクザものよりこっちを薦める方が多分良心的だ。三作あるシリーズのどれも特徴があるのでそちらもどうぞ。

（枚中の三洋堂、本山のピナクルなどのレンタル・ヴィデオ店にもあります）



ここでは取り上げなかったが、北朝鮮にもプロパガンダ映画に混じて面白い作品があるらしい。あるいはけれど滅多にお目にかかるないので、ここでは紹介しようがない。ここに挙げた以上に紹介したい作品はまだまだあるのだが、ヴィデオショップにないのだから打つ手なし（例えば「三度は短く、三度は長く」とか「チルスとマンス」、「キルソドム」といった作品など）。単純に韓国映画とアメリカ映画を比較してみても、まず絶対本数も予算もアメリカの方が多いし、アジアにはローカルにしか理解されない作品も少なくない。しかし、目立たなくてもアジアの映画にも面白いものは眠っている。一度機会をとらえて鑑賞してほしい。

アダダ

1987年／118分

'88モントリオール世界映画祭主演女優賞
'87大鐘賞編集賞・新人女優賞
'88百想芸術大賞技術・新人賞
監督 イム・グォンテク
出演 シン・ヘス/ハン・ジイル

あるポーランドの映画監督がフランスで女に打ちのめされた男がポーランドに帰つて復讐を想うという映画に関する記者会見で政治的・社会的質問をさんざん受けたとき、「本当に平等を望むといえるなら挙手してほしい。人よりいい生活をしたいと毛ほども思っていないといえるなら」と問い合わせた。後にその時のことについて「あそこで誰も手を挙げなかっただけでいい。ある程度の暮らしを手に入れてしまえば真の平等なんて人は望まないです。でも、もっと貧しい人々や虐げられた人々が集まつたところで同じ質問をしたら、何人かは手を挙げたかもしれない」というように人は歴史や経済や社会の状況で左右される。そうやって人を引き裂く要素が存在する。しかし私はそんなふうに人を引き裂くテーマよりは、人と人とを結びつけるテーマの方をいつも探っていたいと思う」とコメントしている。「アダダ」はまさに引き裂かれる映画である。平等など所詮無理なのだから苦しむ人が出るのはやむを得ないし、そう



でなくとも生き物である以上欲望はあるわけで、人と人との平等を求めるのに限界があるのは明白だ。しかし、それを盾に他人の生活に知らぬ顔をする人がいるのは残念でならない。ここに描かれているある聾啞女性は目先の欲しか見えない人々に翻弄され、人生そのものを引き裂かれてしまう。韓国でも経済の発展に伴つて、拝金主義的風潮が目立つようになったことをこの映画は示しているが、この日本こそ拝金主義の先進国だと思うのは私だけでなかろう。言い古されたことだが、こんな現代だから、一人一人がそこから学びとるべきだと思う。

（本山のピナクルなどのレンタル・ヴィデオ店にもあります）

平和ミュージアム見学記

はじめに

さる1994年12月10日学生委員・専従職員総勢23名は、京都大学生協の新店舗「ルネ」の見学もかねて、立命館大学国際平和ミュージアムの見学にいってまいりました。ここではその報告 (+α) を、参加者の感想をまじえてしていきます。

このページの写真および展示室案内図は「立命館大学平和ミュージアム展示案内」より転載
立命館大学国際平和ミュージアムとは

設立趣旨（立命館大学国際平和ミュージアム展示案内より）

十五年戦争が終結して半世紀。歳月は人々の記憶からこの戦争の惨禍を消し去ろうとしています。しかし、人々が願った世界の平和は決して実現されたとはいえません。人類が平和に生きる権利を実現できる世界をめざす努力はますます重要なものとなっています。

立命館大学国際平和ミュージアムは、過去の歴史に学び、未来の平和を願って開設されました。この博物館は、十五年戦争の実態を伝えるとともに現代の戦争が人類にもたらす悲惨な影響や核軍拡競争の現状さらに軍縮のための国際的努力についても学ぶことのできる展示を目的としています。またこの博物館を通じて立命館大学の教學理念でもある「平和と民主主義」のための研究や教育をいっそう発展させることを目的としています。

私たちは、平和を願う世界のすべての人々と協力し、あい携えながら、平和研究ならびに平和教育を推進していきたいと願っています。

上のような設立趣旨により、1992年5月19日に開館した国際平和博物館です。館長は評論家の加藤周一氏。立命館大学教授の安斎育郎氏が館長代理。

開館時間は9時半から16時半（入館は16時まで）、休館日は、月曜日。大学休業期間等で休館することもある。

世界の車窓から 京都編

昨年末の12月10日に生協職員と僕たち学生委員会のメンバーで「京都大学生協&平和ミュージアム見学」に行ってきました。まあこの欄はそこで僕が感じしたことなどを徒然に書き連ねてあるコーナーなので、上の平和ミュージアムの紹介文を参考にしながら読んで下さい。（ところで横書きのコラムって、何か違和感ありますね。）

<京都大学物語>

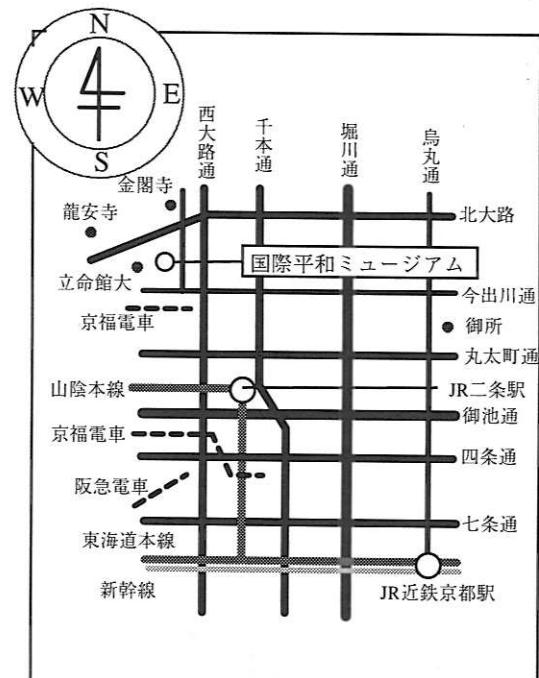
まず京都について最初に訪れたのが、なぜか名大生からの支持率が高いここ京都大学です。実際ホントは京都を目指して受験勉強などしてた名大生も少なくないと思うのだが、僕は生まれて初めて京都大学に足を踏み入れた。

まあ京大に限らず、京都にある大学ってとりあえず周りの環境に得していますね。京都の街自体が歴史の重みと

か、雅さとかを否応なしに感じさせるせいで、名大と同じ様なぼろっちい校舎にまで歴史や文化を匂わせるようなオーラを感じてしまう。

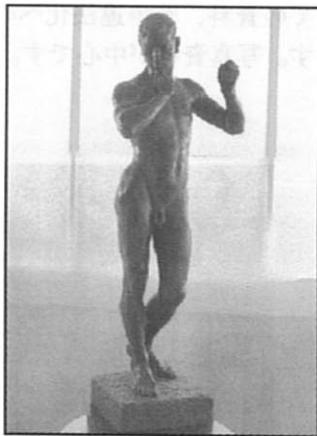
で、その京都大学で昨年秋に新しい購買「ルネ」がオープンしたのです。そこを見学しました。

まず感じたのは店内の明るさと、利用者の声の出しやすさ。通路などのオープンスペースをかなり広く取ってあるせいもあって、郊外型の大型電気



館内ガイド

国際平和ミュージアムは京都の西北、立命館大学衣笠キャンパスに隣接したアカデメイア立命21の地階にあります（地図参照）。



わだつみ像

①館内に入るまで

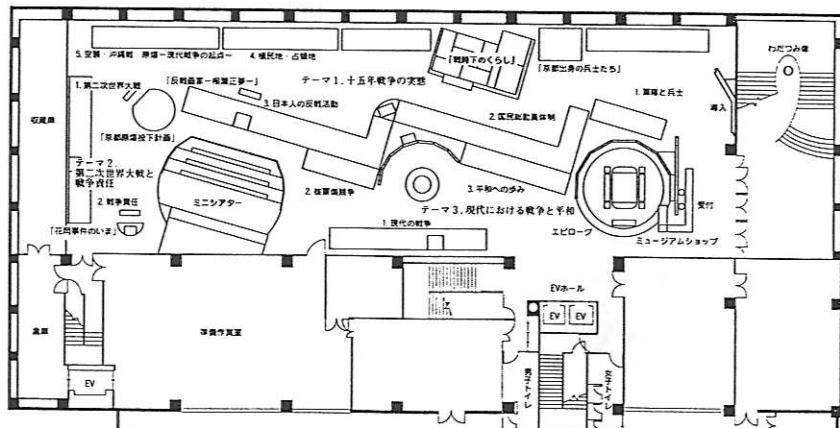
まず地下に降りていく階段で最初に目に入るのが、「わだつみ像」です。これは、本郷新氏によるもので、戦没学生の「嘆き」「怒り」「苦悩」を象徴しています。

他に、1階のロビーには、恒久平和を願った手塚治虫の「火の鳥」の壁画があります。

では、大きな荷物は、ロッカーに入れて、入場券を買って（300円）入りましょう。写真撮影はその場で許可をとればOKです。

註：「わだつみ」…学徒出陣で戦場にかりだされ死んでいった学生の手記「きけわだつみのこえ」は岩波文庫にある。

註：開館当初は入館料は無料だった。入館料ではなく資料代らしい。



展示室案内

世界の車窓から 京都編

屋や本屋を連想させるような雰囲気でした。入り口から店全部が見渡せそうな感じです。また「一声カード」の掲示板やカードを書くスペースが広く、何か利用者の声が大切に扱われてのような雰囲気を作り出しています。そういえばコンピュータ伝言板や書籍検索システムなどもありました。あと、入り口のそばにハイビジョンテレビと長椅子がおいてあって、購買を待ち合わせや時間つぶしに使える「学生の憩い

の場」にしようという感じが見受けられました。

ただそのハイビジョンテレビなど、商品全体については（「ルネ」では文房具を扱っていないこともあって）、学生生活とあまり密接でないものが目立って、これじゃあホントに単なる大型郊外店だという風にも感じました。書籍の専門書も名大の方が充実してましたし。

※

昼食は京大の中央食堂で食べたのですが、ここが京大のメイン食堂ってところです。形式はフレンドリーや理カフェと同じカフェテリア形式。とりあえず驚いたのは麺類の基本（素うどんや素ラーメン）がものすごく安かったこと。物価の違いもあるにせよ、確かに素うどん一杯が100円だったと思う。名大も食事の基本となるライス価格では全国的に見てもかなり努力している方ですが、これ程とは…。

A テーマ1 十五年戦争の実態

十五年戦争当時の日本の暮らし、世相、戦時体制などを示すさまざまな資料が展示されています。現代戦争の起点としての空襲・沖縄戦・原爆についての展示もあります。SFXによる京都原爆投下計画のシミュレーションもあります。

戦争反対者への弾圧、さらに当時のマスメディアの戦争賛美調の記事を見て、いったん戦争が始まると、いかにたやすく善が排除され、悪が正当化されるかを感じた。とくに情報化社会といわれる今日において、マスメディアの情報にいかに接していくべきかを考えさせられた。このコーナーの最後の沖縄戦、原爆の展示は十五年戦争の帰結、現代戦争の起点としては、物足りなさを感じた。（村松哲行）

展示物の中に死亡通知があったのが印象的です。あれを出した側（軍隊）にとっては、ただの事務仕事で、通知を何万通も出したのでしょうか、受け取った側（家族）にしてみれば、たった一人しかいない息子や夫を亡くした通知なんだと思って悲しくなりました。（近藤多恵）

出征する兵士に送る日の丸や冊子に書かれた言葉を見たとき、戦時中の社会の恐ろしさを感じました。（花木裕子）



水筒（林雅之氏寄贈）

世界の車窓から 京都編

まあ基本食以外の主菜や副菜、総菜などの値段は名大とほとんど変わりませんが。

それでレジを通るときレシートと一緒に今日の食事の合計カロリーと赤・青・黄がそれぞれ何グラムって言うのが出てくるんです。赤とか青っていうのは小学校の教室とかに貼ってあった栄養素の早見板みたいなあれのことです。ビタミンとカロチンは青とかい。これだと自分で自分の栄養バランス

が考えれたり、バランスのなってない友人をからかって遊べるので、なかなか優れた取り組みなのではないでしょうか。

食堂のそばになぜか靴の修繕屋さんがあった。靴って下宿生にとっちゃあ一足買うのも結構な出費だし、わりかしごろつき潰すので、名大にも欲しいなあ。

この後時計台の下の中央購買におじゃましたのだが、食堂も購買もルネ

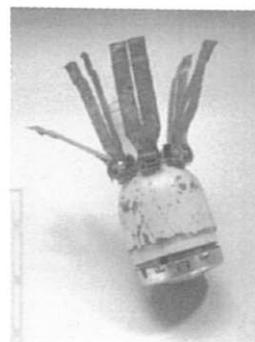
B テーマ2 第二次世界大戦と戦争責任

ナチスによるユダヤ人虐殺の遺物や、戦争犯罪についての資料、戦争違法化への歩みなどが展示されています。写真資料が中心です。



町屋の台所風景

パイナップル爆弾
(日本科学者会議寄贈)



C ミニシアター 戦争と平和の歩み

15分ほどの映画をみられます。なんかねながらみてたひとが若干名いましたが…。

以外はなぜかみんな地下にあって、暗い。何か場末のゲーセンみたいだ。新しく改装したとかいう旅行センターはさすがに地下でも明るかったけど。そういうえばバスや地下鉄の回数券の自販機がおいてあって、これも欲しいって思ったぞ。

ああ、京大ばっかり書いていたら残りスペースがあまりない！！

というわけで平和ミュージアムは感想だけ書いていくので詳しくは上の説

D テーマ3 現代における戦争と平和

現代の戦争としてのベトナム戦争の資料や、原水爆禁止運動の資料などが展示されています。

(本当に一番衝撃的だったことは) 写真などのパネル展示物ではなく、爆弾などの実物が自分の手からほんの数十cmのところにあって、並べられていることでした。戦争の恐ろしさが言葉以上のリアリティーをもって感じられました。 (奥山慶)

ベトナム戦争のコーナーがとても印象的だった。オキナワ戦なんかの比じゃないこれは…と思った。ベトナム戦争の兵器…ってすごい身近じゃん。別に核なんか使わなくたって、何だってできるじゃん。もっとすごいこともー。 (旭紀子)

下手に昔の写真を見るより、現代の科学の結晶である兵器による影響を目の当たりにすることで、自分の学ぶ学問というものについて考える良い機会であった。 (豊田修慈)

おわりに

立命館大学国際平和ミュージアムの見学記と紹介いかがでしたか。今年は、第二次世界大戦集結五十周年・被爆五十周年です。名大生協ではこれまで、平和の取り組み、名古屋大学平和憲章の実行として、平和憲章懸賞論文・オキナワの旅・Peace Now!への参加・推進などを行なってきました。今年はこれらに加えて、今回の見学会とともに京都への見学ツアーも企画したいと思っています。ぜひ、企画への要望、意見などをお寄せください。

edited by Hasegawa Tomoki, a member of Nagoya Univ. Coop Student Committee

明を参照してくれい。

※

<平和ミュージアム物語>

平和ミュージアム、期待以上でした。何が優れてるって他の平和資料館のように単に戦争の悲惨さを訴えるだけにとどまらず、アミューズメント施設として優れている。映像的なものと当時の新聞試料などが豊富で「戦争の追体験」ではなく「戦争というものの学習」ができる展示になっている。

例えば汚職追放を訴える当時の大政翼賛のプロパガンダ用の自動紙芝居装置があるのだが、「大政翼賛」を「政治改革」か何かに、「天皇」を「国民」に置き換えてみると今でも十分通用しすぎて笑える。また、京都に原爆が落とされたならシミュレーションとか、全国の平和都市宣言をした自治体のデータベースとか、今までの「平和資料館」にはない豊かな発想がある。個人的には山本五十六が死去した次の

E エピローグ アンケート記入所

やはり、よりよい博物館にするためには、ここでアンケートを書きましょう。施設の維持のための募金箱もあります。

何よりも資料の点数に驚きました。どんな博物館でも、一つのテーマに関してあれほどどの資料をそろえているところはないでしょう。また、反戦の思想を最初から最後までアピールし続けているところではないでしょうか。 (日東久哲)

「大学（学問）と戦争（平和）」という展示テーマがほしい。大学がつくっている以上、これからかんがえるうえでも、わたくしたちはどうあるべきかをかんがえる資料が必要だとおもう。 (長谷川知紀)

一大学でこれだけの建物を建て、平和をテーマにした展示の常設をしていることにたいへん驚きました。 (野村林太郎)

F ミュージアムショップ

Tシャツ、バンタナなど「Kyoto Museum for World Peace」のロゴの入ったグッズを扱っています。平和ミュージアムのポスターは「ただ」です。

世界の車窓から 京都編

日の新聞で、斎藤茂吉が弔辞を送っていた記事に妙にそそられた。

2人とも教科書の中の人だったもんなん。歴史と国語の。

見終わった後、学問の府である大学の敷地内にこうした施設があることを、授業で使われることもあるのだろう、非常にうらやましく感じた。

日帰りで行って来れるのでお薦めである。こうした施設、名古屋でも造れないものか。 (じょう)



狂乱読書日記

～第15回～

あけましておめでとうございます。と、新年最初のMe～diaなので、言ってはみますが、この号がでる頃には、皆様もきっとそろそろテストが気になって、新年気分なんかどっかにいってしまった頃でしょう。テスト勉強の最中に、ちょっと息抜きしたくなったら、簡単な本でも読んで、気分を変えてみませんか？

THE BOOK OF COLORS

文 南風 椎

企画・構成 フライ・コミュニケーションズ 1200円

全部で12冊のシリーズ。一冊一冊が一つの色について、計12色を写真と言葉で語っている写真集。それぞれの色のテーマが設定してあって、例えばブラックだったら「夜が長く思えるときに」レインボーダったら「人生が退屈に思えてきたら」イエローは「微笑みを忘れそしたら」といったところだ。このテーマを見てもらえば分かると思うけど、これに沿って書いてある文はなんか説教じみてるという感じがして、あんまり好きじゃない。詳しい言い回しは覚えてないが「あなたのの中にも白はあります」みたいな具合だ。ただ、写真の方は凄く綺麗で見入ってしまう。ある一つの色だけをコンセプトに撮られたものとは、すべてこのように深い感情を内在することができるのだろうか？その写真の中から自分なりに受け止められるメッセージなり感動なりは、多分この本に書いてある文よりずっと自分の中に入ってくると思う。ということで書店で見かけたら一度立ち読みしてみてほしい。かくいう私も立ち読みしただけで一冊も買ってないです。

青い鳥

メーテルリンク 鈴木豊訳

角川文庫 430円

11月の終わりに劇団四季の「ドリーミング」を観に行ってきた。11～12月に名古屋にきていたこの劇をご存じの人もいるだろうか？この本は、そのドリーミングの原作だ。実は私は劇を見るまで、この世界的名著を読んだことがなかった。しかも、劇を見てから知ったが、この本はもともと戯曲であった。



ちゃんと読んでみると、すごい。ただの童話だなんてばかにできない。四季の役者一人も、「この本の幸福感の深さに改めて驚いた」というようなことを言っているが、本当に驚く。例えばこの本の中に「幸せたちの花園」という場所がある。そこでは、いろんな幸せたちがいる。優しい幸せや大きな喜び、それから「もうお腹もすいてないのにものを食べる幸せ」のように肥った幸せもいる。結構20歳にもなった今となっても「ものを知らないことは本当に幸せかどうか」という問には確たる答えをだせないものだ。この本では「なにもわからないしあわせ」は肥った幸せの仲間で、「ものが分かる喜び」の弟だ。（きっと昔は喜びたちと一緒に暮らしていたのだろうが）悪い仲間と付き合ったので、悪くなってしまったと言われている。

こんなふうに幸せについて語られたこの本にはなかなか深い味があるので。ちなみに、四季の劇の方もとても良かった。独自の演出は、この話をさらに深いものにしていて、さすが……と感服せざるをえない。もし機会があったら是非観てみてほしい。

読者おすすめの本のコーナー ☆☆

今回、アンケートで本を勧めて下さった方が多かったので、一挙に掲載します

「東京下町殺人事件」宮部みゆき／文庫本です。（残念ですが）timelyな小説です（西尾のいじめ）間接的ですが。（だってこっちは殺人ミステリーだから）

（工学部3えりついん）

「ほのぼの」いがらしみきお／あまり好きではない人もいるかもしれないけど僕は好きです（農学部3渡邊綱）

次は「大名古屋辞典でしょう」（理学部3締切は成人式から1年）

今回はコリア・スペシャルということで、SUMが韓国についての本を投稿してくれました。同じアジアの国、韓国。あなたの身の回りにも、韓国からの留学生もいたりするのではないか? この機会に本を通じて韓国について少し考えてみませんか?

SUMの狂乱読書日記

「妄言」の原形

高崎宗司 木犀社

政治家が、「妄言」をはく。海外から、国内から、どんなに批判を浴びようとも「妄言」をはく。過去を正当化することで傷ついた心を癒そうとする人々に投票してもらうためでもあるだろうし、一方的に責められてばかりはたまらないという思いのあるだろう。そういう発言の背景となる価値観の流れを、福沢諭吉をはじめとした知識人や政治家などの言動から例示したのがこの本である。流れとしての傾向はあるにしろ、それぞれがそれぞれのコリア感を持っていたことが示されている。あとがきでも触れていたが、その中でも日本人とコリアンを対等に見ていた人は良きコリアンの友人を持っていたようだ。そういう意味ではもしかすると、例えば福沢諭吉も不運だっただけかもしれない。しかし、彼の言動は当時の知識人たちにとって決して小さいものではなかった。ここで一万円札に顔を残すその有名人を審判することはないが、そこから相手と対等に接することの意義を再認識することはできると考える。

我らの歪んだ英雄

イ・ムニヨル(李文烈)著 藤本敏和訳
情報センター出版

自分が小学生の頃、これは正しくないことだと思ったときにどうしただろう。頭に血が上りでもしない限り笑いながら心に潜めていたような気がする。勿論、自分自身もわがままを屁理屈で押し通し

た場面は一つや二つもあるまいし、他人のやることにそういうのを言った義理でもなかった。とはいっても体力的に僕がかなう相手などそんなにいなかつたし、どちらかといえばクラスでも孤立しているたちだった自分には何もできなかつたという方が正しい。頭ではこう思っているのだが、自分には何をする力もない。ああすれば、こうなるんだろうがというようなことばかり考えていたためか、やけに空想の世界に自分の居所を求めていたような、そんな記憶がある。その傾向は今でも間違いなく続いているようで、人と何かをやるのは大の苦手である。そんな自分にとってここに文章を綴っていることは、考えているばかりでなく行動に移すことの一環になっていると言つてよいと思う。



自分が身の回りに矛盾を感じていてもそれに安住する方が楽だというのは、現実社会の大半に当てはまるところで、普通はそう暮らしているものだろう。この本に描かれているのはある都会から田舎に引っ越してきた少年がクラスの独裁者に挑んで破れてしまうが、後にある出来事によって独裁者が去っていくという物語だ。実際の物語の展開は、どっかにあっても不思議のない話でアリティは充分、自分の過去と重ね合わせることも容易である。しかし、ここで描かれているのはもっと政治的な話である。今の社会でいったい自分に何が出来ているだろう。難しい課題である。正直なところ自分の社会への貢献度など誰にもわかるはずはないと思う。人と人は密接に絡み合っているのだが、自分がしたことがどこで誰に

どう影響を与えていたかわかるはずはない。だからといって人間何をしてもいい、という話でもない。結局は自分のわかる範囲で動くしかないのだ。出来るだけ広く知識を集め、自分が何をすべきか探し出すこと、それが重要なのだろう。自分から知ろうとしないで自分が正しいと一方的に信じることはたやすいし、知識を集めるが自分は何もしないで文句を言うだけというのもまたやすい。自分が社会に向けて前向きに生きようと努力することがどれほどの成果に繋がるかについて私は答えを出せない。それでも、一人一人にとって最善の生き方を模索することはプラスであると信じたい。

これは後に映画化され、日本のテレビでも放映された。ビデオなどで手に入らないのでごー・とう・ざ・しねまでは紹介しなかったが簡単に触れる。映画では原作以上に社会批判が強調されている。アジア映画の評論家佐藤忠男が「いじめ問題にも繋がるところがある」と言っていたが、彼がどれだけ現状と作品を認識しているかは疑問有りだ。現象として現在の日本のいじめをとらえると「コミュニティの隔絶(特に大人と子供)」と「犯罪の低年齢化」であると思う。このいじめ問題については子供のコミュニティの規律を安易に子供自身に委ねてはならないという意味での教訓は得られるとしても、それ以上のものはない。もし、それ以上のことを、例えば療法のようなものを、まさに学びとったつむりになる人がいるなら、それは間違いであると断言する。

なお、ここに紹介した本は短編集であり、「我らの歪んだ英雄」はその表題作である。

TONYの狂乱読書日記

「ふたりの男を愛すること」

ヒロコ・カサムタ 著

サンドケー出版局 1300円

二人目の恋人、パトロンとか支援交際とかそういうことじゃない本当の恋人をふたり持つ人々をレポートしたのがこの本である。「(自分は)ひとりの恋人さえままならないのに二人目なんてとんでもない奴だ!」という稚拙な怒りを胸に抱きつつ本書を手にとって読んだ僕は、その文面に大いに考えさせられた。自分は幼かった。結局自分が恋愛に対して持っていたイメージというのは甘えでしかなかつたのだと、思い知らされた。



この本の中に登場する人たちの恋愛というものに対する考え方は本当に素直で真剣だ。そして素直で真剣だからこそ、悩む。価値観の多様化が進んで正義とか良識とかいう抽象的な概念が流動的に変わっていく世の中で、一体何が恋愛なのかという疑問を実際の行動にまで反映させた人たちが、この人たちなのだと思う。

ただ、この本を真に受けることは少し危険かもしれない。文章中に統計まがいの記述が何度も登場するが、それはいずれも説得力のあるものではない。またレポートの考察の部分でも結局は個人の愚痴の域を出てないのでないかと思われる。あくまで一人の女性の個人的な意見として読むべきだろう。

「pink」

岡崎京子 著

マガジンハウス 930円

マンガです。由美子という名の22才のOLが主人公です。彼女はワニを飼っています。バイトでホテトル嬢をやっています。金があります。親も金持ち。母親は彼女が小さいときに自殺、二人目の母親とは超仲が悪いです。腹違いの妹が一人います。

そんな彼女が描くこの物語の世界は本当に軽くて、柔らかい。ちょうど卵の黄身の感触のように。

僕はこのマンガを読んで、彼女は道徳とかとかそういう制限を無視して現実だけを見て育ってきた女の子なんじゃないかという気がした。彼女は自分の体に経済的な価値があることを知っていて、その価値を現金に換える手段も持っている。直感で生きていて、衝動的に行動する。金が欲しければ稼ぎ、ジャケットが欲しければ買う。貯金も計画性もゼロ。もちろん彼女が心からそんな生活を楽しんでいるわけではないのだけど、彼女に植えつけられた道徳心との葛藤は自分の飼っている強いペット=ワニが消してくれるのだ。

僕は昔から「考えすぎだ」と言われ続け、自分自身ことあるごとにどうでもいいことまで必要以上に深く考えてしまう自分を呪つてきたことが何度もあった。そんな僕にとって、この「pink」はすごく心地好かった。将来に縛られずに生きている主人公がすごく魅力的に思えた。

自分が今、物事を必要以上に考えているかなと思ったときに読んでます。



「切り裂きジャックの日記」

シャリー・ハリソン 著

同朋舎出版 2000円

1888年、イギリスで連続殺人事件が発生した。犠牲者はいずれも売春婦で、殺人の手段は絞殺、遺体には絞殺後すさまじい暴行が行われた形跡があった。顔面はめちゃくちゃに切りつけられ、腹部の内臓はすべて取り出されており、切断した太股の筋肉とともに側にあったテーブルの上に積んでいたという。

その極めて残虐な殺人の犯人が、切り裂きジャックである。当時警察はついに彼を逮捕することができず、彼がどんな人物なのか、なぜそのような異常な行動に至ったのか、一切が不明だった。

あれから約100年、その切り裂きジャックの日記らしいものが見つかったというのである。本書は発見された切り裂きジャックの日記を読み進めるとともに犯罪心理学やその他の歴史的な事実から日記が本物であるのかを検証していくものである。



綿花販売で1代にして上流階級までのし上がったジェームス・メイブリック。彼がいかにして以後現在に至るまで語り継がれ、多くのそれに関する多くの書物と何本かの映画を生むほどの超犯罪者になったのか。それを日記という極めてプライベートな視点から検証する本書、「FBI心理分析官」と同様に犯罪の世界を教えてくれる一冊だ。

<Joeの狂乱へ愛をこめて>

・Part 1

漫画の紹介も3回目になったので、今回から一人の作者を小特集してみようかと思います。記念すべき第一回は何故か「いわしげ孝」です。もう少しメジャーな人の方がいいかとも思いましたが…。

ある雑誌の書評によると、いわしげ孝の作品は新井英樹の「宮本から君へ」[1~11 各500円 講談社]と並んで“男性読者の共感は呼ぶが女性読者からは嫌われる”らしい。男のみっともない部分、異性からすると見たくない部分がもうに描かれているのが原因のようだ。俺は女性じゃないのでよくわからんが…。



いわしげ孝の代表作としては校則に反対する少年たちを描いた「ジパング少年」[全15巻 各500円 小学館]や柔道少年たちを描いた「花マル伝」[1~5巻 各500円 小学館]が双璧だろう。いずれも不器用で自分を素のまま曝け出しながら、何かに叫び続けているような人間が主人公だ。現実にいたら多少暑苦しいだろうが、自分を隠さない強さにどこか嫉妬を感じてしまいそうな、そういうつららだ。

話自体はスピード感も爽快感もあるので、読みやすいと思う。

また、いわしげ作品の中では登場人物たちの本音で「大人社会」や「こども社会」が論じられている。双方の言い分に共感できるところがあるのも彼の作品の魅力だろう。

ところで彼の作品の中に「ばんえい駆ける」[全2巻 各500円 小学館]というのがある。この作品自体は書店の新入社員が主人公の、たいていドラマもない作品なのだが、(とくに1巻はつまらない)いわしげ作品全体に貫かれたテーマが如実にあらわれている。すなわち人は「人との間の距離」、あるいは「スペース」をいかにとるのか、なぜとってしまうのかという問題だ。もうすでに幾つかのいわしげ作品を読んだことのある人には一読をお薦めする。

次回以降特集してほしい漫画家がいましたら、アンケートに書いてください。

・Part 2

漫画を扱った本というのも増えてきましたが、「京大の助教授までもが」っていう本があったので紹介しときます。

「なぜ、人間は蛇が嫌いか」[京大助教授 正高信男 820円 公文社]。この著者は比較行動学の先生なのだが、比較行動学というのは人間がどういう原因、過程を経て特定の行動を起こすのかを解明する学問で、心理学的要素と人間学的要素をもっています(哲学はどうも違うようだ。)。



おもしろそうなタイトルだったし、ところどころ有名な漫画が出てくるので買ったのだが、漫画は例としてちょっとと使用されるだけで、むつかしい文章がつづいている。けれど中身は掛け値無しでおもしろい。特に認知・記憶・におい・想像力に関する考察は興味深かった。著者自信がフロイトの言う「無意識の下層の普遍的潜在意識」を前提にしているところ

があるので、頭つから拒否する人向きではないかもしない。

ちなみに章のタイトルを幾つか紹介すると「矢吹丈は力石を殺したショックから、いかに立直ったか?」、「アラレちゃんは、なぜウンチをツンツンするのか?」、「ドラえもん—ネズミ恐怖症の猫」etc.



漫画とはもう関係ないけどもう1つ、「犬がころんだ」[中野翠 1400円 毎日新聞社]。エッセイを読むことは多いけどわざわざ買うことは稀だ。中野翠はその例外である。

中野翠に対する世評というのは結構きついことをズバズバと言う女性エッセイストというところだろう。この人、視点がとくに鋭いわけでも、おっと思う意見を持っている訳でもない。けれど、おしゃべりを文章化するセンスは抜群である。

この人のエッセーを読んでいても全然疲れないのだ。本の向こうの人とお茶を飲みながらおしゃべりを楽しむ感覚で読めるのだ。

エッセーの中身は映画や文化評がおもだけど、政治やサッカーや旅行記など著者の興味にしたがって徒然に広がっています。

下宿生活を斬る

テストが目の前に迫ってきました。この時期は体に気をつけて風邪などひかないようにしたいですね。というわけで、今回のテーマは「防寒」です。

他己紹介

ネミ：初登場。名大周辺は彼に任せろ。仲間内でいちばん広い部屋に住む贅沢者。
 （家賃、俺の部屋の2倍…byきいち）理学部1年

きいち：初出場。最近愛読書として「変〇好辞苑」を見付けた。（頼むから、染まらないでくれよ。byおやびん）理学部1年

おやびん♡：最近家を飛びだした悪い子。「下宿生活を斬る」初体験。（この人がぼくのおやびんです。byめん）理学部生物学科2年

めん：最近リボンを付けてウキウキしてるおやびんの子分。きいちに上記の本を紹介した。（……。byネミ）理学部物理学科2年

きいち：最近寒いよ。

おやびん♡：当たり前だろ。二月なんだから。

めん：寒いと病氣しやすいから気をつけていないとね。出掛けるときはあったかい装備をするとか…

きいち：それ以前にふところが寒いよ。

おやびん♡：あったかい服装すると、もこもこすることない？だから厚着はしたくないんだけど…

ネミ：寒いなら日が高くなってあたかくなつてから外に出ればいいじゃん。

おやびん♡：いかにして薄着に見せつつあたかくするかがミソだよね。

きいち：それって難しくない？

ネミ：白い服を着ると涼しそうに見えるよ。この間、「周りから見てて寒い」といわれたが。

おやびん♡：涼しそうに見せるんじゃなくて、薄着にみせたいんだ。友達には、「ババシャツ」を肌着にしてる人が多いよ。

きいち：「ババシャツ」って何？

めん：ももひきの上半身バージョンだよ。女性用の肌着だ。

ネミ：…なんでそんなこと知てんの…

めん：薄い服を何枚か着るとあたかいいよ。間に空気が入ると熱が内部で保たれやすいからね。

きいち：だから、何枚も着るからもこもこするんだよ。でもコートとか着れば、もこもこするのは一緒かな？寒けりゃ走れ。

～めんの独り言～

服がもこもこしてると暑苦しく見えるので、いやがる人もいるのだ。

おまえ、一限は？

そんなのは秘密だ。

おやびん♡：セーターとか風を通しやすいものばかりだとこもこする上に寒いから、一枚風を通さないものを着るといいよ。ネル製の服とか、ジーンズとか、ラバーとか。足があったかければあったかいって聞いた事がある。

ネミ：「頭寒足熱」って言うんだよね。

きいち：女の子はスカートだと足の暖めようがないな。

おやびん♡：それは甘い。ストッキングって物があるんだ。これがあつたかい。

めん：でもストッキングって体に良くないらしいよ。締め付けて血の流れが悪くなるんだって。

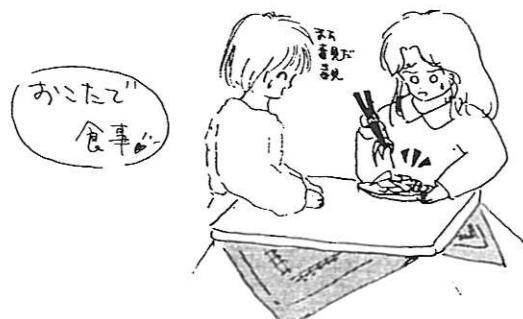
きいち：体の暖まるものを食べてから外出すると、結構寒さにもたえられるよ。

ネミ：あつたかい部屋にいるときは出来るだけ薄着をしておくと、外に出たときあまり着込まなくてもすむよね。

おやびん♡：じゃあどうやって部屋を暖める？電気ストーブは暖まらないよ。

めん：灯油ストーブは暖かいが下宿によっては、禁止されているところもある。

きいち：じゃあ火を付けて暖まりたかったら、ガスコンロだ。



おやびん♡：こたつとはんてんがあれば暖かい。

めん：あとはみかんとテレビか。でもこたつとはんてんだと腰が寒くならないか？

おやびん♡：だから座椅子があると完璧なんだ。

きいち：エアコン使うと電気代が異様にかかるし。

ネミ：寒いときは人をたくさん呼ぶとあつたかくなる！

めん：お酒を飲むとあつたかくなるよね。でも、飲みすぎには注意しよう。

ネミ：寒いときは布団にくるまっているときがいちばん楽。

きいち：あと二ヶ月だ。我慢しよう。

おやびん♡：あんまり丸まってないで、掃除とか料理とかして体動かすとあつたかくなるよ。

めん：じゃあみなさん、風邪なんかひかないためにも体と財布と心の寒さに負けないで、冬を乗り切りましょうね♡

ネルとは生地の種類だ。でもラバーは違うだろ。

「頭寒足熱」は健康によいと言われている。

当たり前ではあるが、ストッキングを履いてもズボンを履くよりは寒い。

温かいものを食べるだけでなく、肉なんかのタンパク質を摂ると体温が上がるらしい。

灯油ストーブなどで部屋を暖めると、部屋が乾燥して喉をやられやすい。水の入ったやかんなどをストーブの上に置くなどして部屋が乾燥しきらないよう気をつけよう。

床まである厚手のカーテンを窓につけると、部屋の暖かさが保たれる。床までないと、下から冷たい空気が入ってしまうので気をつけよう。

だから、おまえ、一限は？

「下宿生活を斬る」のコーナーでは、斬るテーマを募集しています。

Me～dia版

Tax DE Ponn!

そろそろ試験の時期になって勉強に忙しい人も多い今日この頃ですが。前回のMe～diaアンケートで「消費税分の割り戻し運動に何%ぐらいの人が参加しているのか疑問」という声が寄せられてきました。このアンケートを見て、生協で取り組んでいることなのだから、Me～dia誌上でちゃんと答えなくてはいけないとおもいました。そこで、今回は消費税廃止を求めるCo-op割り戻し運動の紹介と1月理事会で報告された94年度の結果を掲載したいと思います。

消費税廃止を求めるCo-op割り戻し運動とは

名大生協では1989年の消費税制定の時から消費税についてたくさんの意見を集めてきました。消費税については、所得の低い層ほど負担が大きくなるといったことや、益税の問題など問題点がたくさんあるという意見がたくさん寄せられました。その意見を元に総代会（生協の意志決定機関）では、消費税の問題は、反対し続けることが決まりました。

割り戻し運動は消費税反対の運動の一環として割り戻しの額を、生協の店舗の利用額に応じて自分がどのくらい消費税として税金を納めているかわかるようにしています。

94年度の消費税廃止を求めるCo-op割り戻し運動には参加形態がふた通りありました。一つは個人での参加で、もう一つは生活単位による参加です。生活単位とは、1、2年次のクラス、ゼミや研究室、またはクラブ・サークルといったいつもよく集まる仲間のことです。仲間ごとにレシートを集めて合計で申し込むと3パーセントの割り戻し金額を6パーセントで返しますということにしていました。

何でこんなことをするかというと、仲間ごとにレシートを集めることで、消費税のことを話題にできる機会になってほしいからです。また、3パーセントといえども集まればかなりの額になるということを知ってほしいと思うからです。また個人だけの申請にすると事務も煩雑になってめんどうだという裏の事情もあります。

94年度Co-op割り戻しの結果

参加者	556件
内訳は	
個人参加	319件
生活単位参加	237件でした。
割り戻し総額	¥3,015,960

豊田講堂「虹のつどい」特別割り戻しの結果

1064人が参加しています。参加はすべて個人参加です。
合計金額は ¥2,046,500 でした。
昨年に比べて59人参加が増えています。

読者のご意見から

このコーナーでは、今後アンケートなどで寄せられた消費税に対する意見を紹介するようにしたいと思います。今回、すでに集まっている意見の中からいくつか紹介します。（学年の後にはその方が消費税をどうしたいかというので選択された選択肢を掲載しました）

「消費税、すなわち間接税は直接税と違い、金持ちであろうとなかろうと平等に税を納めるのだから、貧富の差は縮まらないで私は反対です。しかし、それは直接税が正確に納められていることを前提としています。坊主や自営業をやっている人は所得をごまかしたりしてまともに税を納めていません。これではふつうのサラリーマンたちが損です。だから消費税は5%が妥当でしょう。」（2年生）引き上げ5%まで



「引き上げ論議は現在の使用用途を改めてからですね。」
（1年生）現状維持（3%）

「間接税の方が脱税でマルサを動かさなくともすむのではないか。平等ではないか。ただ…その税の使い道が問題なのでは？」（1年生）どうでもいい

「そりや、まあ、ねえ」（2年生）廃止

「金のない奴ほど負担が大きいから」（1年生）廃止

さいごに

今回は割り戻し運動について説明的な記事を書きました。次回はもう少し消費税の実体に迫るような記事をつくりたいと思います。（文責 下野健一）



お知らせです

名大生協は名大で生活する人がつくっていく物です。今、読者のみなさんは消費税についてどう思いますか？意見をお寄せください。

学生委員会は、昨年12月から消費税についてのアンケートを集めています。組合員の声ポスト（ピンク色の箱）のそばの用紙に意見を書き込んでポストに投函してください。お待ちしています。

ゆうべのひとこえ

Me～dia 12 の記事は
いかがでしたか？

いまどきの名大生協活動報告

虹つどい、次はいつ？

(きいちくん)

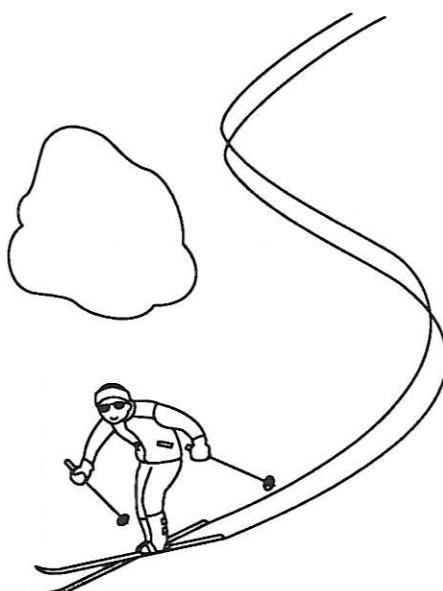
→ 次に虹のつどいは6/20（火）～23（金）です。ぜひきて下さいね。

(あう～Chie)

「魚眼で見た名大」がどこで配布されたのかわかりませんでした。

(あ. お.)

→ 「'93 魚眼で見た名大」はいまでも生協各店舗で配布しております。どうぞ読んでください。 (あう～Chie)



一回だけ帰ってきたPlay Topics 特別編 Xmas版

こんなもん1人でいってもつまらん!!

(ハカイダー2世)

通りを歩いて店に入ったことなしの私です。一人で入る気もしない店ばかりだからねえ。紹介文読むだけで結構。

(あ)

どうせオイラは一人者。でも企画自体は良いと思う。

(S.T.)

だから一人身にこういうきじは毒なの。

(きいちくん)

→ご意見ごもっともです。でも、四谷通りのお店は女性の店員さんがほとんどです。しかもあまり忙しそうに見えない店員さんが多いため、いろいろ話しかけるとけっこう答えてくれますよ。そういう出会いもおもしろいのでは… (何が！) (じょう)

A Sの狂乱読書日記

おもしろいSF小説ありませんか？（文庫本だとなお嬉しいです）

(あ. お.)

→探してみます。まってね。（A S）

マンガ「夏子の酒」の特集をやってほしい。

(赤面の者)

→Me～dia 11の「夏子の酒」のレビューではだめでしょうか？どんな特集をイメージしているのですか？（A S）

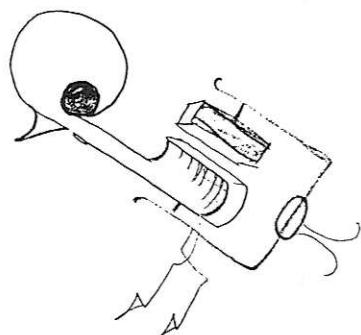
名古屋本の特集をしてほしい。

(T.C.)

→名古屋のコトが好きな友人にきいたら「蕎ときし麺」がいいといっていました。今号の本文の読者おすすめの本のコーナーでも一冊名古屋の本を紹介しています。他にも「あ」さんのこんな意見もあります。（A S）

「ABフリヤー」はむかし地元メディアの話題になったことがあるね。こういうローカルネタの本は他地域でも販売されるのかなあ。名古屋本なんか名古屋圏以外で売れるの？

<ひよこ回路>



愛のドライバー教本

絵が下手。なんとかなさい。

(アラビアン商人)

ボールペン書きはやめた方がいいと思う
のですが。

これも含めて「ヘタ」なんじゃなくて
「手抜き」といった感じ。

(いろど)

こんなこと言うのもなんですが、ちょっと
と絵が下手なもんで図の意味がわからなかつた。

(むにゅむにゅ)

→努力します。ごめんなさい。簡素に描
いたつもりが手抜きになっちゃいました。

(ルード東)

女性ドライバーにはムチャな人が多い。
なんとかならんもんか。

(ハカイダー2世)

→多分なんともならないと思います。せ
めて、「愛ドラ」を読んでくれた女性ド
ライバー（もちろん男性も）が安全運転
してくれるよう祈りましょう。

(ルード東)

ぜひ、カーナビ特集を!!

(T.C.)

→実際にたくさんの機種を使い、比較す
る、といったことが現状では不可能な
ので特集を行なう予定はありません。車の
雑誌などをこまめにチェックしてみては
如何でしょう。

(ルード東)

あたり前のことが書いてあるが、ここまで丁寧に書かなきゃならないとは、車校で何を教わってきたのか疑問だ。

(渡邊 純)

→でも、世の中あたり前のこともやって
ないドライバーばかりなんです。忘れて
いたことをもう一度、思い出して、とい
うつもりで書いています。（ルード東）

- ・「ホワイトアウト」とは教習所で教
わった「げん惑」のことですよね？

- ・市内に1€=99円のところがあります
よ。灯油は500円代前半（18€）当然現金
でしょうが。（くわしくは知らない。車
乗らないから。）

(あ)

→そうです。「げん惑」です。

(ルード東)

1-1で、路面を注意してみれば一台前のブ
レーキランプが反射して見えるなんて、
信じられません！

(ひまわり)

→本当です。百分で一見にしかず。やつ
てみましたか。

(ルード東)

食環班の3分間News

虹のつどいで、2コ150円のチョコを買っ
ただけなのに、だせいで袋をうけとつ
しまった…反省。

(あ。お。)

→私も、ほーっとしているといらないと
きに袋を入れられてしまうことがある。
これからお互い気をつけましょうね。

(になみの)

買物袋のゴミ袋として再利用できるので
一概に無駄とは言えないのでは？

(きいちくん)

→再利用できるのなら、わざわざ断らな
くてもいいと思う。ただ家に袋がたまっ
てしまっている人は、実行してください。

(になみの)

私の再利用…突然の雨から本をまもるた
め、かばんの中に入れておく本当は突然
ではなく、ただ、天気予報をみていない
だけなのだが…。

(締切は成人式から1年)

→かばんの中に入れておくんだったら、
突然の雨だけでなくそのかばんをもって
スーパーで買物をしたら、ぜひとも買物
袋を断ってその袋を使ってください。

(になみの)

オゾンとフロンの話

フロンだけでなく、各種廃棄物はしっか
り管理してほしい。フロンだけがオゾン
層を破壊するのではないかかもしれない。
ちなみに、この文は誰が書いた文？連絡
先に書いてある方？それともMe～dia編
集委員の方？フロンが15年以上かけてオ
ゾン層に到達するというような話は面白
かった。

(あ)

→文責書き忘れました。申し訳ありません。
あの文責は教育学部4年の大野が書
きました。（エコ・リーグ 大野）

これでも（右下図）、皮フガンはフロンによって増加していると言えますか？そして、それは深刻ですか？全体として具体的な数値をあげて、読者を信頼させておいて一番読者に関係する日本への影響については「～という話もある」とか、「増加している」（引用は両方とも右頁中段）とか、あいまい。皮フガンの10年での増加率は男1.10、女1.23、全体のガン増加率男1.41、女1.30や肺ガンの男1.66、女1.64に比べむしろ少ないと言える。年間死者数も199年で肺ガン男29223、女10940に対し皮フ男379、女342と極端に少ない。この数値は文中の他の数値より決して調べにくいわけではなく、わざとくしたとも思える。

(いろど)

→第1に皮膚ガン増加についての記述は市橋正光氏『子供の日焼けはなぜ有害か』の中の「1980年代後、現在に至るまで本邦では日光曝露部皮膚ガンが増加を続けていることも我々の疫学研究から明らかになっている」という記述を受けたものです。詳しいデータを紹介したいところですが、データそのものは別の論文で発表されていて入手が間に合いませんでした。次回のMe～diaで紹介したいと思います。ただ、まるで皮膚ガンが数十%も増加しているかのような誤解を招く表現になっていることは事実です。この点はおわびします。皮膚ガンとの比較については、今の時点では肺ガンの方が深刻であるだけあって、皮膚ガンを問題にしなくてもよいということではないと思います。第2に日本の紫外線についての記述があいまいになっている点について。日本では、紫外線情報が国に独占されていて、完全に公開されていません。あくまで推測の上で話すしかないのが現状です。（エコ・リーグ 大野）

下宿生活を斬る

暖房器具に石油ストーブを使えば、上に鍋も乗せられるし、部屋全体が暖かくなるし、コストも低い。ただし換気必要火の元注意。

(あ)

→ナベの利用法を教えていただきました。ありがとうございます。（めん）

納税者は君だ！

もっと、詳しい情報が知りたい。消費税の功、罪について。

(ハカイダー2世)

消費税引き上げによってこんなにみんなの負担がふえるよ～、というのはあまりに片手おちの議論でありすぎる。

(アラビアン商人)

消費税に対して批判的な文章だったが、その理由を少しは書いてほしい。

(むにゅむにゅ)

→今回はCo-op割り戻し運動の様子と、その運動の経緯について紹介するにとどまりました。次回Me～dia 4で、消費税についてもう少し詳しくわかるような記事を書きたいと思います。

(けんいちうじ)

書名ではなく署名ですね。内容はよいです。（でも誤字はきらい）

(いろど)

→すいません。校正が甘かったです。次からは絶対ないようにします。

(けんいちうじ)

まんた

「まんた」って何？

(ハカイダー2世)

→イトマキエイというエイの一種の別称です。海の中をじゅうたんがひらひら舞っているみたいに見えますよ。

(たへ)

おとなりの市に基地（依佐美）があるなんて知らなかった。

(あ。お。)

→知らずに通り過ぎているだけで、意外と身近に基地や戦跡はあります。今後も身近なことも伝えていけるようにがんばります。

(たへ)

Peace Now! Hiroshima '94

被爆者の話きいたならのせてくれ。

(アラビアン商人)

→限られたページ数なので難しいとは思いますが、せっかく被爆者から聞けたお話をなので、のせられるかどうか検討していきます。

(たへ)

戦争を歴史に埋もれさせてはならないということ。また、現在でも内戦など世界であるけれど、もっと身近に考えてゆかねばならないのではないかでしょうか。

(ハカイダー2世)

→私も、そう思います。世の中でおこっていることをもっと身近にとらえ、自分にも関係ある問題として考えていきたいですね。

(たへ)

	ガン総計		肺ガン		皮フガン		[人] 1992年
	男	女	男	女	男	女	
年間死者	139,674	92,243	29,223	10,940	379	342	[人] 1992年
10年上昇率	1.41	1.30	1.66	1.44	1.10	1.23	[%] 1982→1992

unicef のページ

募金はだれも信用できん——でも記事はよい。

(いろと)

募金したお金が具体的にどのように使われているかが詳しく知りたい。

(むにゅむにゅ)

→募金の流れについては以前にも掲載しましたが、具体的に使われている例の掲載を検討します。 (SUM)

初めて募金箱の存在を知りました。

(とと)

→似たような意見は他にもいくつかいただきましたが、学生委員の中にも知らない人が結構いたりするから問題なんだなあ。 (SUM)

農業体験ツアー

おもしろそう。だけどたいへんそう。

(あ. お.)

→たいへんだけどおもしろいよ。ぜひとも来年の農体ツアーに参加してください。 (ちなみに)

農業体験っていってるけど、これって本当の農業ではないよね。

(渡邊 純)

→するどいところをついてきますね。確かに「農業」より「留学生の交流」が主流になっていますが、今後「農業」の面でもっと農業のことを考える企画が必要だと思います。 (ちなみに)

Me~dia Information

こういうことをやっていたんですね。下手なことを書けないなあ

(渡邊 純)

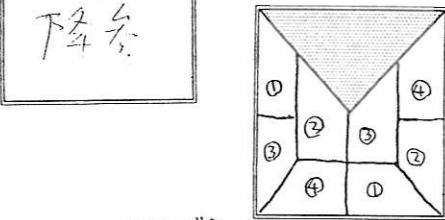
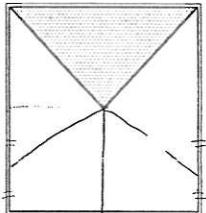
→もし、たとえ下手なことでも書いていただければ十分参考になりますので。

(SUM)

おまけなのだ。→



下年分



各こども2箇所ずつ。
...ため?

最近面白かったこと、
興味のあることはなんですか。

自炊のレパートリー拡大に挑戦している。自炊をすると食費がかなり節約できるから助かる（「兄貴の料理教室」には期待している）みんなも自炊をやってみよう。

(赤面の者)

う~、今年('94)の風邪は長引く。コホン、コホン。

(きいちくん)

→今年はAソ連型・A香港型・B型の三種類のインフルエンザが一斉に流行っているようで、どうにも風邪の嵐に勝てなかった編集部員もちらほら…。

(SUM)

Me~diaへのご意見、ご感想、ご要望、その他何でもどうぞ。

安い下宿がします。いいトコあったら教えてくれ。(Me~diaに要望することじゃないけど)

(S.T.)

→経験者(?)は軒並み足で稼いだようです。根気が勝負ではないでしょうか?

(SUM)

このアンケートの締切は1/12なのか、1/15なのかどちらなのだろうか?

(渡邊 純)

→Me~dia本文とアンケート用紙に記載していた締切が食い違っていました。その他多くの方から指摘がありました。済みません。今後気をつけます。

(SUM)

Me~dia 12 アンケート当選者

S.T.	(文・2年生)
えりついん	(工・3年生)
あ.お.	(情・1年生)
T.C.	(工・1年生)
feng	(理・1年生)
ひまわり	(理・1年生)
むにゅむにゅ	(工・2年生)
アラビアン商人	(医・1年生)
いろと	(工・2年生)
みつ子	(法・4年生)

●当選者の皆様、おめでとうございます。図書券は後日発送致します。

<今回のアンケートは20枚でした>



(作成：しんのすけ)

前回は難問だっようで、クイズ応募者が少なかったようです。しんのすけは非常に悲しんでいます。だから、今回は皆さんがんばってください。じゃ、前回の解説からいくよ。

第一問

兄貴の楽しみは、体を鍛えることと、数の法則を見付けることです。1992年に彼の相棒アドンの誕生日がやってきたとき、兄貴はアドンの年令に、年の初めから数えた日数をかけると11111になることに気付いておおいに喜んだ。

さて、アドンの生年月日はいくつでしょう？

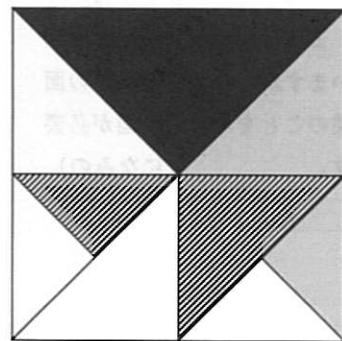
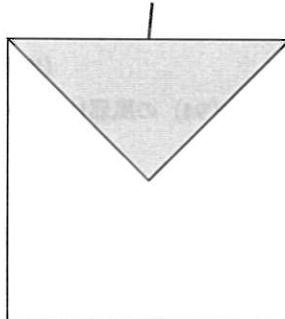
アドンは1951年9月27日に生まれた。

$11111 = 41 \times 271$ になることから、1992年の271番目の日にアドンは41歳になった。しかし、1992年は、うるう年。これを考慮し忘れた人はいませんか？

第二問

土地の所有者である夫が、土地を残して死んだ。土地は正方形で、妻と4人のこどもが相続することになっていた。妻は、図の三角形で示された1/4の土地をもらうことになっていた一方、4人のこどもたちは、残った土地を、「同じ面積で同じ形をした土地に分けるべし。」という夫の遺言にしたがって分けねばならなかつた。こどもたちが遺産を分けるのを手伝つてあげてください。

妻の取り分





第一問

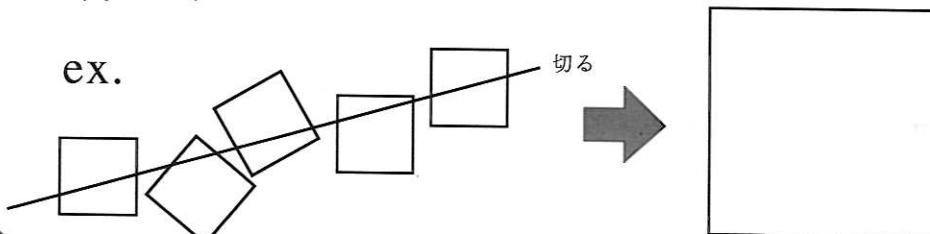
兄貴が親友のサムソンと田舎を歩いていたとき、広い川に行く手をはばまれた。兄貴はサムソンに、「水に入らないで川幅を測ってみろ」といった。サムソンは、「道具を一つも持っていないからできない」といったが、兄貴は「その肉体を使うのだ！ごく簡単に歩幅で測れるぞ」といった。そう聞いてサムソンはどうとううまくやって見せた。

さあ、君にはこれができるかな？ 当然、橋なんてかかってないからな。

第二問

同じ大きさの5つの正方形がある。これらを直線で最高一回だけ切り、それを合わせて1つの大きな正方形を作るにはどのようにすれば良いか？

ex.



こうして切った破片をつなげる

あにきの小部屋

全問正解者の発表

ハカイダー2世、feng、S.T.、あ、さんでした。そして、それぞれの正解率は、第一問44.8%、第二問37.5%でした。

個別にAttack（アンケートにお答えします）

えりついん、みつ子♡、赤面の者、きいちくん、締め切りは成人式から十年さんへ個人的メッセージ
☞君達は、第一問で、私の思ったとおり、うるう年をわすれていたようだ。次号で挽回の機会を与えよう。

きいちくん、HAXONさんへひとこと ヌ 1721年生まれだと？特にきいちくん紀元前9119年、紀元1721年……いくら強靭かつBeautifulな肉体を持つアドンと言えどもそこまでは生きれまい

ハカイダー2世さん「これはぜぇーたい続けて下さいね。」☞Great！応援ありがとう。また、次号はこれまでとちょっと違ったクイズを載せる予定だ。

兄貴の料理教室

兄貴風鳥肉と椎茸のチーズ焼き（二人分）

材料 鳥肉 200g、椎茸 3枚、玉ねぎ 1/2個、チーズ 適量、塩・こしょう 少々

- 1、鳥肉、椎茸を一口大にきり、玉ねぎはクシ形にきる。
- 2、フライパンに油を引き、中火でフライパンが温まつたら、椎茸を入れる。しばらく椎茸を炒めてから玉ねぎをいれ、玉ねぎに完全に火が通るちょっと前に鳥肉を入れる。
- 3、鳥肉に火が通ったら塩こしょうで味付けをする。
- 4、これをグラタン皿にいれ、上にチーズをかける。これを、トースターで5分ほどチーズに焦げ目がつくまで焼く。

《兄貴のワンポイントアドバイス》

鳥肉の代わりに牛肉を使ってもO.K.

塩は、チーズに塩気があるので少なめに入れるのだ。
グラタン皿のない奴は、耐熱皿があればそれでいいし、それもなければ厚手の皿で問題ないぞ。

【今月の酒の肴】 鶏のつくね焼（4人分）

鶏ひき肉 200g、酒 大さじ1、赤味噌 大さじ1
パン粉 大さじ3、片栗粉 大さじ1、
みりん 小さじ2、塩 小さじ1/3、溶き卵 1/2個、
ねぎ 1/2本、しょうが 一片、大根おろし 適量、
しその葉 5～6枚、サラダ油 大さじ1/2

- 1、鶏ひき肉をボウルにいれ、酒、赤味噌、パン粉、片栗粉、みりん、塩、を加えてよく練り混ぜます。
- 2、1に卵、みじん切りにしたネギ、すり下ろしたショウガ、千切りにしたシソの葉を加えて、さらによくかき混ぜます。
- 3、熱したフライパンにサラダ油を入れて、2を大きめのスプーンに山盛り1ずつ取って平たく落として両面ともきつね色に焼きます。
- 4、器に3を盛り、大根下ろしをそえる。

《兄貴のワンポイントアドバイス》

ねぎ、しょうが、しその葉、は肉の臭みを抑えるぞ。

編 集 後 記

	<p>最近友達と話をしていて、名古屋では、ラーメンに「カラシタカナ」を入れないように気付いた。さらに、九州の喫茶店には、「タカナライス」なるものがあるのに、それもない……。よく話してみると、「タカナ」の存在すら知らないのだ。九州からてきて10ヵ月初めて受けたカルチャーショックであった。 (しんのすけ)</p>		<p>Me～diaにたずさわってはや3年半。ようやく卒業をむかえました。これまで平和関係の記事、社会生活の記事、「狂乱読書日記」などを書いてきました。あまりいい記事ではなかったかもしれません、記事をよんで、かんがえさせられた、おもしろかったといつてもらえたのはおおきなほぎみでした。本当にありがとうございました。 (めちるめたふいじーく)</p>		<p>「天災は忘れた頃にやってくる」という教訓がある。兵庫南部地震みたいな都市直下型の地震を見せつけられると自然の力を改めて思い知る。所詮、人間も大自然の力の意志に支配されている生き物であり、因果応報のもとでは、大なり小なりの自然の警告を受ける前に、普段から各人が人間としての責務を全うすることが必要なのだろう。 (みっきー)</p>
	<p>一年ぶりにセンター試験の問題をやってみた。全然分からなかった。いかに暗記するための勉強が役に立たないことがわかった。もうじきテストですが、こんなことにならないようしっかり実のある勉強しましょうね。 (一度の食事の報酬で単位を通そうとするたかしより)</p>		<p>聴力がかなり低下していたのですが、最近回復しました。障害者の方の不安が体感できました。本当に健康は大切です。健康になると頭の中は女の子と○×○×…煩悩も健康のうちですかね。 (くった。けい)</p>		<p>2月5日は何の日でしょう。なんと名古屋大学平和懸賞の制定記念日です。びっくりしましたか？誰もしていない？ともあれ、今年は敗戦50年ということで、平和懸賞の精神に則って活動をすすめる準備をしています。みなさん一緒に頑張りましょう！ (SUM)</p>

Me～dia2読者アンケートの締切は2月25日です。

読者の皆様一人一人のご意見をスタッフ一同心からお待ちしております。

次号**Me～dia**は4月3日発行予定です。おたのしみに!!

Me～dia 2(#38) 1994年2月1日発行

発 行 名大生協理事会

編 集 名大生協学生委員会 (Tel 052-781-5195 [直通])

石井 進也	南野 陽子	長嶋 千恵	下野 健一	牧野 伸太郎	百瀬 陽
伊藤 隆	村松 哲行	花木 祐子	豊田 修慈	森 明子	
奥山 慶	山本 晓子	兵頭 純子	林 奈月	和田 志朗	
熊野 典雄	旭 紀子	宮田 武幸	松村 浩如	日東 久哲	
鳴田 芳仁	小澤 英裕	綿田 欽一	榎並 道尋	長谷川 知紀	
玉越 賢治	近藤 多恵	青木 讓	後藤 智和	比嘉 正人	

印 刷 名大生協印刷部

Me～diaは再生紙を使用しています。



名大生協ニュース「Me～dia」は名大生協学生委員会が編集し、理事会が発行しています。

Me～diaは名大生協の活動・総代生協委員の活動を組合員に伝え、意見を頂く場でもあり、また、様々な生活の知恵などを伝える場でもあります。みんなの意見を反映させ、より良い生協にしていくために、使いやすい生協にしていくために、ご意見やご感想をお待ちしております。